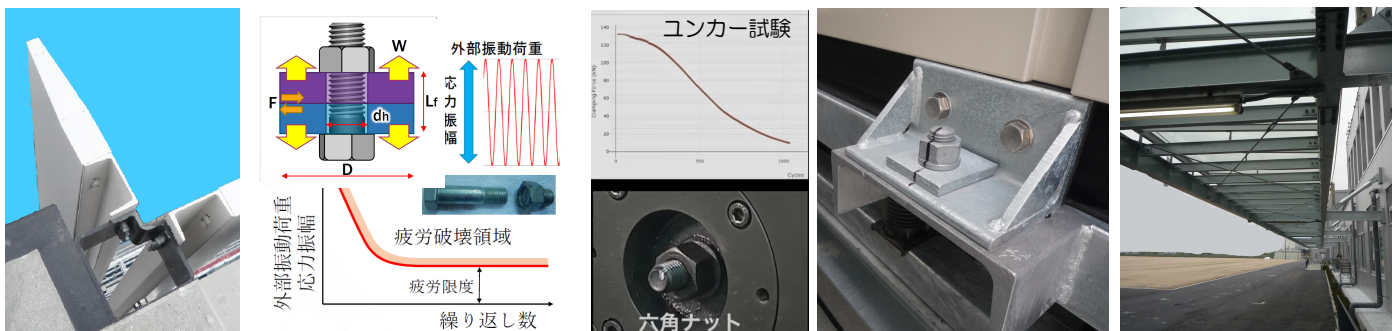


設計者・監理技術者が知っておくべき

「緩ませない」「脱落・破断させない」ボルト設計と留意点

ボルト接合は、建築で広く見られる一般的な接合方法です。しかし「繰返し応力を受ける場合、ボルトは使用しない。」と（一社）日本建築学会『鋼構造許容応力度設計基準』にも記載があり、建築一般のボルト設計は、静的状態が維持されていることが前提とされた計算方法となっています。ところが、風荷重、地震あるいは機械の架台など繰返し応力を生じる部位でも、ボルト接合は広く使われています。ボルトは「緩む」と「脱落」や「破断」に繋がり、その様な事故例は多く、人命に及ぶこともあります。繰返し応力が発生するボルトには、疲労を抑える適切な軸力を導入した設計が必要です。導入軸力を超えた荷重がボルトに発生すると、ボルトは座面から離れ、激しく疲労を繰返すとともに、ナットの脱落などとても危険な状態になります。講習は、設計者・監理技術者として、ボルトの適切な設計方法と留意点を解説するとともに、お客様への適切な維持管理の方法を説明するものです。



日程 2023年 2月 8日（水）

講習14：00～17：00

会場 大阪府建築士会

大阪市中央区谷町3-1-17 高田屋大手前ビル5階
地下鉄谷町線・中央線谷町四丁目駅1-B出口すぐ前

※お車での来場はご遠慮ください。

※コロナ対策を行い、人数を絞って実施します（定員40名）

講師

ハードロック工業株式会社
技術開発グループ商品企画室
室長 藤田浩一



テキスト ※説明資料を会場で配布します。

内容 ※一部変更となる場合がありますので予めご了承ください。

14:00～14:10	建築士会よりご挨拶	（公社）大阪府建築士会研修委員会
14:10～15:50 （100分）	第1部 ねじに関する事故例 ねじに関する事故例を紹介し、ねじの損傷や緩む原因を解説します 第2部 ねじ締結体の設計方法 繰返し応力が作用するねじには、なぜ所定の締め付け力（予張力）が必要なのかを説明し、予張力設定とボルトの設計方法、ルーズホールの座板の設計方法、を例題と共に解り易く解説します。	
休憩（10分）		
16:00～17:00 （60分）	第3部 ねじの歴史と基本性能 ねじの歴史とねじの規格に関する基本事項を説明するとともに、ねじを選定する際の注意事項や管理方法を説明します。 第4部 ねじに起因する事故を防ぐ手段 ねじはなぜ緩むのか。ねじを緩ませないためには何を管理する必要があるのかについて実験映像を交え解説します。また、設計者・監理技術者は、設計・施工上どのような配慮が必要で、建築主にどのような責任や役割が必要かを説明します。	

受講料 建築士会会員：3,500円 後援団体会員：4,500円 一般：5,500円

※建築士会の賛助会員企業にご所属の方は、入会口数1口につき1名様を建築士会会員受講料とさせていただきます。

定員 40名（申込先着順）

申込方法

予約ページQRコード



クレジット決済ご希望の方	銀行振込ご希望の方
①予約ページにて、本講習会の予約ボタンをクリックしてください。 予約ページURL： https://www.aba-osakafu.or.jp/reserve/ ※FAXでお申込みの方は下記申込書をご記入の上、本会までご送信ください。クレジットは使用できません。	
②申込様式へ必要事項のご入力、ご希望のお支払方法をご選択いただきお申込みください。	
③カード情報入力画面へ切り替わりますので、 必要事項をご入力ください。 自動で 予約票 と 支払完了メール が返信されます。 ※届かない場合は本会までご連絡ください。 ご利用可能なカード      	③自動返信された予約票に記載の 金融機関口座へ受講料をお振込みください。 ※金融機関の払込済票を本会領収書に代えさせて いただきます ※予約票が届かない場合は本会までご連絡ください。
④ 決済（お振込み）確認後に受講票を返信いたしますので、講習会当日に必ずご持参ください。 講習会の1週間前までに受講票が届かない場合は本会までご連絡ください。 ※決済、お振込み後の受講料は返金いたしません。（当日欠席された場合も同様です。）	

申込先

公益社団法人大阪府建築士会 事務局
〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17高田屋大手前ビル5階
TEL：06-6947-1961 FAX：06-6943-7103

設計者・監理技術者が知っておくべき

「緩ませない」「脱落・破断させない」ボルト設計と留意点

2023/2/8

FAX：06-6943-7103

フリガナ			生年月日	大・昭・平	年	月	日
氏名			所属団体 ・会員No. 注1)	団体名： 会員No.：			
勤務先	所属部課名						
連絡先 注2)	〒						
	TEL			FAX			
	E-mail						
受講料 注3)	☐ 建築士会会員：3,500円 ☐ 後援団体会員：4,500円 ☐ 一般：5,500円						

注1) 建築士会会員ならびに後援団体会員の方は、必ず所属団体名と会員No.をご記入ください。

注2) 連絡先は自宅か勤務先のいずれかをご記入ください。

注3) 受講料はいずれかに✓をご記入ください。

建築士会の賛助会員企業にご所属の方は、入会口数1口につき1名様を建築士会会員受講料とさせていただきます。

※ご記入いただいた内容は、本講習会の運営と今後のご案内にのみ使用させていただきます。